

科目名	音楽教育文化史	授業期間	通年
担当教員	下道郁子	科目 No.	MME2X84
受講対象	音楽教育 2年	単位数	4単位

目 標 ／ 概 要	春学期は主に欧米の19世紀までを、秋学期は近代日本を中心に、人間と音楽の関わり、社会における音楽の役割や意味を、歴史的に概観する。音楽に関わる事象を思想、教育、文化、宗教、政治と多角的に考察していく。授業の方法は、教員の講義による概説と、その内容を補完、発展する形での、学生による研究発表となる。
-----------------	--

授 業 計 画	春 学 期	
	1	I 古代～19世紀 1 古代ギリシャの教育と音楽
	2	2 キリスト教世界と音楽教育
	3	3 神から人間中心へ ウフィツ及びルーブル美術館の作品のビデオ鑑賞
	4	4 教養教育の始まり 中世の大学とリベラルアーツ
	5	5 ルネッサンス：宗教改革と教育・音楽／ルター
	6	6 啓蒙思想と音楽教育：ペスタロッチ、ルソー
	7	7 近代の教育思想・教授学－ドイツ、イギリス
	8	8 唱歌教育法
	9	9 日本の音楽伝習：孔子の音楽思想、世阿弥の教育論
	10	10 家元制度、稽古事、当道と箏曲家
	11	11 明治維新と洋楽受容
	12	II 学生による発表 1 ミューズ、2 プラトン・アリストテレスと音楽教育
	13	3 グイード・ダレツォ 4 リベラル・アーツにおける音楽
	14	5 コラルル 6 『エミール』にみる音楽教育
	15	7 トニック・ソルファ 8 軍楽隊
	秋 学 期	
	1	III 近代日本 1 学制／教育令公布と音楽取調掛
	2	2 唱歌教育の始まり
	3	3 洋楽普及の諸相
	4	4 大正期の教育思想と童謡運動
	5	5 演奏団体とメディア
	6	6 芸能科音楽
	7	7 戦後の教育改革 学習指導要領と音楽科
	8	8 今日の音楽教育 ① 西洋クラシック音楽を超えて
	9	② Jポップと音楽科教育
	10	IV 学生による発表 1 伊澤修二、2 東京音楽学校
11	3 軍歌 4 愛国歌と君が代	
12	5 滝廉太郎 6 山田耕作	
13	7 成田為三 8 戦前のオーケストラ	
14	9 合唱コンクール 10 吹奏楽コンクール	
15	まとめ	

準備学習の内容	次の授業に向けての課題、準備学習が指導教員より提示される。					
履修上の注意	出席は2／3以上必須。					
評価方法	試験	課題(レポート含)	発表	平常点	その他	合計
		25%	50%	25%		100%
	補足	春学期、秋学期の総合評価となる。				
教材等	渡辺裕『歌う国民』2010 中央公論新社 山住正己『日本教育小史－近・現代』(岩波新書)1987 岩波書店 その他授業中に配付					